



# ウレタンルーベンつや消し

1. 一般名 弱溶剤形ウレタン樹脂タンペイント
2. 規格表示等
- 2-1. 規格表示 -
- 2-2. ホルムアルデヒド放散等級分類記号 -
3. 特長
- 1) つや消しタイプのため、落ち着いた仕上がりが可能。
  - 2) 長期耐候性に優れる。
  - 3) 弱溶剤系の為、塗料用シンナーで希釈ができ、臭気等も少なく、塗装作業環境を改善できる。
  - 4) 各種下地に対して巾広く適応できる。
- ※ウレタンルーベン(つや有りタイプ)とは混合できません。

## 4. 塗料性状<sup>※1</sup>

項目	内容			
容姿	2液性			
荷姿	15kg(主剤13.5kg・硬化剤1.5kg)			
色相	グレースブラック、ロイヤルブルー			
光沢	つや消し			
密度(23°C)	塗料	0.90~1.20		
	揮発分	0.80		
粘度(23°C)	75~100KU			
加熱残分	45~58%			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	1時間	20分	15分
	半硬化	2時間	40分	30分
標準膜厚	25 μm/回			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

## 5. 塗装基準

項目	内容			
下地処理	素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。			
調合法	主剤90部:硬化剤10部(重量比)			
熟成時間	-			
可使時間	5°C: 12h	20°C: 8h	30°C: 4h	
塗装方法	刷毛、ローラー、スプレー			
希釈剤	塗料用シンナー			
塗装法	塗装方法	刷毛、ローラー	エアレス <sup>※2</sup>	
	希釈率	5~10%	5~15%	
	標準使用量	0.10kg/m <sup>2</sup> /回	0.13kg/m <sup>2</sup> /回	
	標準膜厚	25 μm/回		
	ウエット管理膜厚	-		
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C
	最小	4時間	2時間	1.5時間
	最大	7日	7日	7日

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。  
また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

- ※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。  
※2エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5~10%増やしてください。

## 6. 施工上の注意

- 1) 十分攪拌し均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 2) 希釈は必ず指定された希釈剤を使用する。
- 3) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 4) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 5) ルーベンシリーズ商品間において、商品(樹脂種)が異なる場合、同色名であっても色味が異なるケースがあるので、同物件などで使い分ける際には注意すること。

## 8. 使用上の注意[警告]

1. 引火性の液体である。
2. 有機溶剤中毒の恐れがある。
3. 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

## 7. 関連法規則

危険物表示	主剤・硬化剤: 第2石油類
有機溶剤区分	主剤・硬化剤: 第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	-